

油圧ショベル(クローラ式)
特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明書
発行日 20 年 1 月 16 日 様式SR-EHC-01-D

証明書
発行No. 1-64 標準
No. 1091265

メーカー名		フボタ		管理 No. J4-026		使用者住所 氏名又は名称		中城村字久場1991番地 町田機工株式会社	
型式		U-20-3S		走行 距離		km		機械管理者氏名	
製造 番号		1744P		稼働 時間		301 h		町田宗才	
性能		0.06m³		車検 有効期間				検査業者登録番号	
検査 実施場所		町田機工(株)北都(営)		検査業者又は事業者 住所・名称		沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)		責任者	
検査 年月日		H30年 1月 16日		検査者 氏名		森根真也		責任者名	
								又吉 浩	
区分	No.	検査箇所		検査内容		検査方法		検査結果	補修内容
エンジン	1	本体	★ a 始動性	かかり具合、異音、予熱機・ヒーターの作動		目視、操作、聴診		✓	
			★ b 回転の状態	アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転(1100 min⁻¹)、無負荷最高回転(2800 min⁻¹)		目視、操作、聴診 回転計		✓	
			★ c 排気の状態	排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ		目視、操作、聴診		✓	
			★ d エアクリナー	ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量		目視、触診		✓	
			★ e 締付け	シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み		トルクレンチ		✓	
			★ f 弁すき間	弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)		シクネスゲージ		✓	
			★ g 圧縮圧力	圧縮圧力 (MPa)		圧縮圧力計		✓	
			★ h 噴射圧力	噴射圧力 (MPa)		ノズルテスター		✓	
			★ i 噴霧状態	噴霧状態 良○・不×		目視、ノズルテスター		✓	
			★ j 過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ		目視、聴診		—	—
			★ k エンジンマウント	ブラケットの亀裂・変形、緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化		目視、レンチ等		✓	
	2	潤滑装置	★	油量、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷		目視		✓	
	3	燃料装置	★	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、*エレメントの汚れ・目詰まり		目視		✓	
4	冷却装置	★	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、フロン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付		目視、触診、スケール		✓		
5	電気装置	★	充電装置機能、バッテリー・液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷		目視、触診、電流電圧計		✓		
6	エアコンプレッサー		異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動		目視、操作、聴診、圧力計		—	—	
7									
走行装置	8	起動輪、遊動輪		亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ		目視、聴診、触診、探傷器		✓	
	9	上部ローラー、下部ローラー		亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ		スケール、パス		✓	
	10	履帯		シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブシュ亀裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムパット(欠け・老化・摩耗)		目視、スケール、探傷器		—	—
	11	ゴム履帯		スチールゴード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ		目視、スケール		✓	
	12	履帯調整装置		作動、調整ボルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ		目視、操作、探傷器		✓	
	13	走行減速機		異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ		目視、聴診、触診		✓	
	14								
制動	15	駐車ブレーキ		効き		目視、操作		✓	
	16								
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク		亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ピンシール損傷		目視、操作、ノギス、探傷器		✓	
	18	ツース		脱落、がた、摩耗		目視、触診		✓	
	19	ブレード		亀裂、変形、摩耗、がた、取付		目視、操作、探傷器		✓	
	20	フック		変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷		目視、操作、ノギス		—	—
	21								
油圧装置	22	作動油タンク		*油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付		目視、石けん水		✓	
	23	フィルター		*汚れ・目詰まり、油漏れ		目視		✓	
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)		亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付				✓	
	25	油圧ポンプ		油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧				✓	
	26	油圧モーター		油漏れ、異常振動、異音、異常発熱		目視、聴診、触診、 テストター		✓	
	27	油圧シリンダー		作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷		目視、操作、スケール、 タイマー		✓	

3 年 間 保 存

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果		補 修 内 容								
					良	不良									
油 圧 装 置	28	コントローラ弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓										
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓										
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓										
	31														
操 作	32	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓										
	33														
安 全 装 置 ・ 車 体 関 係 等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓										
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓										
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓										
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓										
	38	旋回ロック	効果、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化		✓										
	39	レバーロック、ペダルロック	効果、損傷、変形	目視、操作	✓										
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、 ガラスの割れ・損傷		✓										
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓										
	42	座席（調整機構、シート、シートベルト）	作動、損傷、取付	目視、操作	✓										
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓										
	44	表示板	損傷、取付		✓										
	45	燈火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓										
	46	計器類	作動	目視	✓										
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影		—	—	—								
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓										
49															
総 合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓										
排ガス装置	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス 減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	—	—	—								
事業 要 請 者 等	次回特定自主検査実施年月 43 / 年 1 月														
補 修 等 の 措 置 内 容															
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補 修 実 施 内 容											
備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。						記 号	交 換	分 解 交 換	修 理	調 整	締 付	清 掃	給 油 水	該 当 な し